

2021年2月23日

新型コロナウイルス対策の取組について

施設勤務職員等の抗原定量（PCR）検査（第2回目）の実施結果について

茨城県より「感染者が多数発生している地域における福祉施設への検査の実施について」通知があり、令和3年2月19日（金）に施設に勤務する職員等全員の第2回目の抗原定量（PCR）検査を実施しました。

検査結果につきましては、検査を受けた96名全員が **陰性** の判定となりました。

今後ご利用者、職員、関係者の安全を最優先に感染予防に万全の対策と体制で取組みを行ってまいります。

入居者のご家族様におかれましては、面会の自粛等で大変ご迷惑をおかけしておりますが、重ねてご理解いただきますようお願い申し上げます。

特別養護老人ホーム 東野の家
施設長

2021年2月3日

施設勤務職員等のPCR検査の実施結果について

政府及び茨城県等の感染症対策の趣旨^{注1}に基づき、令和3年1月28日（金）に施設に勤務する職員等全員のPCR検査を実施しました。

検査結果につきましては、検査を受けた93名全員が **陰性** の判定となりました。

今後も、新型コロナウイルス感染症予防に努め、新型コロナウイルス感染症の発生防止のため様々な対策を実施してまいります。

入居者のご家族様におかれましては、面会の自粛等で大変ご迷惑をおかけしておりますが、重ねてご理解いただきますようお願い申し上げます。

特別養護老人ホーム 東野の家
施設長

注1) 医療機関や福祉施設の入所者は重症化リスクが高いことから、施設内感染対策の強化が重要であり、政府では、感染者が多数発生している地域等において、早期に感染を探知するとともに感染拡大を未然に防ぐため、福祉施設等に勤務する方々等を対象に検査を実施できるとしています。

茨城県においても、県内関係市町村内の入所系福祉施設の従業員を対象に、協力いただける施設を対象にPCR検査を実施することといたしました。

感染症対策のための実地での研修の開催について

厚生労働省の「介護保険サービス受持者向けの感染対策に関する研修」に基づき、感染症の基礎から感染発生時の対応までの研修を受けたうえで、令和3年1月15日（金）に感染症の専門家（感染管理認定看護師）を派遣いただき、「感染症対策のための実地での研修」を受講いたしました。

当日は、18名の役職員が「実地での研修」に参加し、①当施設の感染対策状況に関する助言、②个人防护服の着脱方法、③感染疑い等が発生した場合の当施設での対応方法（ゾーニングを含む）、④その他、施設ニーズに応じた対応等の内容で講義を受けたうえで、施設内の各ユニットを視察するとともに実地でのアドバイスをいただきました。

「実地での研修」でご指導いただいた内容等については、施設内で定期的に行っている「感染症対策委員会」で職員に対し再度周知徹底を図り、新型コロナウイルス感染症対策に努めております。

特別養護老人ホーム 東野の家
施設長